

イギリス鐵類市況

〔在ロンドン松山商務參事官廿日發〕

△鐵鋼 甚だしく閑散。製鋼カルテルは先週土曜日(十五日)より粗鐵一トンに付二シル半、半製品二シル、鋼板四シルの値上げを實施し、大陸物の相場は盛んに先走つてゐる。當市場では手持筋は幾分安値で提供してゐる。

△鐵力及び黒板 共に沈靜狀態を脱せず、相場は保合。(在ロンドン松山商務參事官廿七日發)

△製鋼界 新註文薄にて前途悲觀。銑鐵は比較的活氣あり、大陸物半製品の輸入は減退した。大陸販賣協定はイギリスの製造家にござり多少有利である。相場は保合。

△鐵力 不況。相場下向。標準物は十八シル半。不味。

ロンドン鐵類相場

| | | |
|-------------------|-------|-------|
| 三月一日(土) | 蘇格蘭 | 東北岸 |
| アイアン・グラウンダー | 九磅零三 | 二〇磅零一 |
| アイアン・アンガル | 一〇磅零一 | 二〇磅零一 |
| アイアン・ティース | 一〇磅零一 | 二〇磅零一 |
| スチール・シップ・アーリー | 七磅零三 | 七磅零三 |
| ボイラード・ブレート | 七磅零三 | 七磅零三 |
| スチール・アンガル | 七磅零三 | 七磅零三 |
| スチール・ジヨイスト | 七磅零三 | 七磅零三 |
| シェーフィルド・スチール・ビレット | 八磅 | |
| ソフト現物 | 六磅零三分 | 九磅零五分 |
| クリーヴランド・スクラップ | 八磅零三分 | 九磅零五分 |
| ヘビースチール | 七磅零三分 | 七磅零三分 |
| 鉄鐵(グラスゴー第三號上物) | 七磅零三分 | 七磅零三分 |
| 同(クリーヴランド第三號上物) | 七磅零三分 | 七磅零三分 |
| 同(號鐵物用輸出品) | 七磅零三分 | 七磅零三分 |
| プラックシート(東北岸本船渡) | 三磅零三分 | 七磅零三分 |
| (單位トン) | 七志 | 七志 |
| ワイヤード・ネールス | 一月 | 昨年二月 |
| ロンドン 二月廿八日(金) | 三、六三 | 八、四四 |

イギリス二月末の金物在荷

ロンドン金物取引所が二月末の英國主要港に於ける金物在荷高左の如し。

△錫 内海錫 八九
△錫 濠洲錫 一二
△錫 英國錫 三、六八
△錫 三、一〇六
△錫 七、四三

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

金物相場

二月
廿四日(月)
廿五日(火)
廿六日(水)
廿七日(木)
廿八日(金)
三月一日(土)

ンドンロ

| | | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 休 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 |
| | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 |
| | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 |
| | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 |
| | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 | 六・十六分 |

| | | | |
|----|---------|------|------|
| 買手 | 電氣銅(一噸) | 現物 | 先物 |
| | 八・三分 | 八・三分 | 八・三分 |

| | | |
|----|---------|-------|
| 現物 | 標準錫(一噸) | 先物 |
| | 七・十六分 | 七・十六分 |

| | | |
|----|--------|-------|
| 現物 | 亞鉛(一噸) | 先物 |
| | 八・六分三 | 八・六分三 |

| | | |
|----|-----------|-------|
| 現物 | 電氣銅(一封度建) | 先物 |
| | 八・六分三 | 八・六分三 |

| | | | | | |
|---|---|---|----|---------|-----------|
| 同 | 同 | 同 | 名目 | 二、三、四月渡 | 電氣銅(一封度建) |
| 休 | 六 | 六 | 六 | 八 | 八 |
| | | | | 仙 | 仙 |
| | | | | | |
| | | | | | |

場相定公社會出輸銅國米

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|----------|
| 休 | 四 | 四 | 四 | 四 | 横濱 |
| | 四 | 四 | 四 | 四 | (c.i.f.) |
| | 四 | 四 | 四 | 四 | (c.i.f.) |
| | 四 | 四 | 四 | 四 | (c.i.f.) |
| | 四 | 四 | 四 | 四 | (c.i.f.) |

ルーポガシ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 海 | 峽 | 錫 | 擔 | 建 |
| | 八 | 八 | 八 | 八 |
| | 八 | 八 | 八 | 八 |
| | 八 | 八 | 八 | 八 |
| | 八 | 八 | 八 | 八 |

外國為替相場

| | | | | | | |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 二月 | 廿四日(月) | 廿五日(火) | 廿六日(水) | 廿七日(木) | 廿八日(金) | 三月一日(土) |
| | 廿四日(月) | 廿五日(火) | 廿六日(水) | 廿七日(木) | 廿八日(金) | 三月一日(土) |
| | 廿四日(月) | 廿五日(火) | 廿六日(水) | 廿七日(木) | 廿八日(金) | 三月一日(土) |
| | 廿四日(月) | 廿五日(火) | 廿六日(水) | 廿七日(木) | 廿八日(金) | 三月一日(土) |
| | 廿四日(月) | 廿五日(火) | 廿六日(水) | 廿七日(木) | 廿八日(金) | 三月一日(土) |

イペニボ

| | | |
|---------|------|------|
| 標準銅(一噸) | 現物 | 先物 |
| 八・三分 | 八・三分 | 八・三分 |

| | | |
|---------|----|------|
| 電信爲替銀行賣 | 日本 | ロンドン |
| ニユーヨーク | 日本 | ロンドン |

| | | |
|---------|----|------|
| 電信爲替出來值 | 上海 | ロンドン |
| ニユーヨーク | 上海 | ロンドン |

| | | |
|---------|----|------|
| 電信爲替出來值 | 香港 | ロンドン |
| ニユーヨーク | 香港 | ロンドン |

| | | |
|---------|--------|-------|
| 電信爲替出來值 | 亞鉛(一噸) | 先物 |
| | 八・六分三 | 八・六分三 |

| | | |
|---------|-----------|-------|
| 電信爲替出來值 | 電氣銅(一封度建) | 先物 |
| | 八・六分三 | 八・六分三 |

クヨーユニ

| | | | | | |
|---|---|---|----|---------|-----------|
| 同 | 同 | 同 | 名目 | 二、三、四月渡 | 電氣銅(一封度建) |
| 休 | 六 | 六 | 六 | 八 | 八 |
| | | | | 仙 | 仙 |
| | | | | | |
| | | | | | |

ルーポガシ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 海 | 峽 | 錫 | 擔 | 建 |
| | 八 | 八 | 八 | 八 |
| | 八 | 八 | 八 | 八 |
| | 八 | 八 | 八 | 八 |
| | 八 | 八 | 八 | 八 |

公債相場

| | | | | | | |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 二月 | 廿四日(月) | 廿五日(火) | 廿六日(水) | 廿七日(木) | 廿八日(金) | 三月一日(土) |
| | 廿四日(月) | 廿五日(火) | 廿六日(水) | 廿七日(木) | 廿八日(金) | 三月一日(土) |
| | 廿四日(月) | 廿五日(火) | 廿六日(水) | | | |

(棉花綿糸布欄は第三頁より續く)

イギリス綿織物組合

マンチエスター 二月廿三日(日)

標準綿布の大量輸出を以て失はれたる海外市場の回復を圖らんとの目的の下に目下イギリス綿織物組合(British Cotton Textile Association)なるものを組織せんとしてゐる事は廿一日既報の如くであるが、今少しく詳細に報道する。次の如くである。

此組合は營業機關ではなく協調機關乃至調査機關である。既ち此組合が中心となつて綿業の異なる部門による各社の協力を容易ならしめ且つこれに統制を得せしめて標準綿布の製造竝に販賣を旺ならしめんとするものである。殊に販賣にあつてはランカシアの標準物の賣り込みが行なれてゐない市場では過去に於て賣込みを行つてゐたが其後外國に侵略された市場への輸出を増加せしめるものである。

此計畫の根本原理は次の信念に存する。即ち安値の標準綿布に対する世界の需要に応じランカシアの昔日の地位を回復する最も有效且つ經濟的な方法は換言すれば總ての手續きを

さる。即ち安値の標準綿布に対する世界の需要に応じランカシアの昔日の地位を回復する最も有效且つ經濟的な方法は換言すれば總ての手續きを

カシア綿業界各方面の代表者は本日會合、その對策に就て協議したが會議終了後マンチエスター商業會議所會頭ハーバート・リー氏は左の如く聲明した。

ランカシアの綿業關係者はインドの綿布關稅引上(一割一分より一割五分へ)案を撤回せしむべからゆる手段を講ずることになった。それは右引上がランカシアに大打撃を與へるからである。右關稅引上は印度の消費家に非常な犠牲を負はせ、その犠牲によつてボンベイ紡績に対し更に全く不當な保護を與へんとするものゝ如くである。

ボンベイ棉花市況

ボンベイ 三月一日(土)

在荷が巨額に上つて居るので形勢は益々面白くない。ブローチはベンゴー、オムラに比べるこ割高であるが然しがレラット産の棉の品質が悪い點から考へる。ブローチ四、五月物は更に下押すかも知れない。然し何といつても印棉は全體として非常に安く此安値に扶けられて需給統計が見直しつゝあるは疑ふ餘地がない。而して輸出港の在荷が近く減少し始めるならば相場も回復を見せる事となる。

米棉が軟弱である爲めボンベイ、カラチに於ける現物需要は一時的ながら減退した。ボンベイ紡績は南部地方産の毛筋物に大分買ひ氣を見せて居る。

インド紡績を保護せよ

ボンベイ 二月廿三日(日)

ボンベイ政廳は本日ボンベイ紡績業の不振並にその救済に關し左の意味の覺書を發表した。

外國の競争に對抗する爲めインド紡績に保護を與へる必要あるは今や議論の餘地がない。それが爲めには保護關稅を設定すべきである。斯くするこは要するにインド紡績に暫らく息をつく餘裕を與へその間に紡績業の改造を計らしむることになるのである。

インド紡績聯合會長絶叫

ボンベイ 二月廿五日(火)

ボンベイ紡績聯合會長モーデー氏(H. P. Mody)は次の如き激越なる演説を行つた。

インド綿業は外國の競争により甚だしく脅威に戰ふべくあらゆる手段を盡した。然しインド紡績は何等か適當な保護を與へられない限り遂に行詰りこならざるを得ない。余は紡績業の利害を省みざるものは國家の罪人往々にして先づインド紡績の内部を整理せよといふ。斯業の經營者は幾

多の大なるハンデキヤツブに直面する。乍ら尚斯様をして變化せる四圍の状況に適應し、斯業を常態に回復せしむるやう最善の力を盡してゐるのである。然し紡績業の改造はかのランカシアに於けるが如く政府及び銀行の充分なる協力を得るに非ざれば全く手がつけられないものである。又改造成合が実理化の如き重大問題はインダーン紡績が外國の猛烈なる競争の生贋となつてその存立の手段を傷けられその競争力を殺がれてゐる間は断じて解決の緒をつかみ得る見込みはないのである。吾々はかつて日本の競争力の偉大さこの其の發展の迅速さに就て最大の場合を豫想した。事實は吾人の調査報告による。昨年日本が印度に輸入した綿製品は五億ヤードといふ巨額に上つたのである。

紡績職工再び不穏

青島 二月廿四日(月)

昨年紡績その他日本人經營各工場のストライキの際鬪首された不良職工の復職運動は内外響應して夫々工場に迫つてゐるが鐘紡の如きは廿四日朝來彼等の態度俄然険惡となり殆んど操業せずさきのストライキ直前の状態になりたるにより各紡績首脳者は廿四日對策協議の結果斷然これを許さぬ事に決したが日本總領事館ではさきの解決條件に基づき市政府へ不良分子の取締を要求してゐる。

ニユーヨーク生糸市況

ニユーヨーク 二月廿七日(木)

市況は廿六日(水)迄は閑散であつたが廿六日の午後に至つて需要が著しく増加した。最近買ひ手が警戒してゐた因は横濱相場が落付かない爲である。

が、廿六日の午後に至つて需要が著しく増加した。最近買ひ手が警戒してゐた因は横濱相場が落付かない爲である。

ロンドン生糸相場

二月廿四日 廿六日 三月一日

上海七里經絲(再織絲) 二志 二志 二志

廣東新式絲 二志 二志 二志

日本機械絲飛切 二志 二志 二志

日本機械絲細絲 二志 二志 二志

リヨン經絲(駄鳥印) 二志 二志 二志

日本太陽印 二志 二志 二志

日本太陽織絲 二志 二志 二志

Y級品 受渡標準品たるD級品より格下げ

二仙 三仙

三仙 五仙

五仙 七仙

八仙 九仙

一仙 二仙

二仙 三仙

三仙 四仙

四仙 五仙

五仙 六仙

六仙 七仙

七仙 八仙

八仙 九仙

九仙 十仙

十仙 一元

一元 二元

二元 三元

三元 四元

四元 五元

五元 六元

六元 七元

七元 八元

五七五七

三七

四七

五七

六七

七七

八七

九七

一〇七

一一七

一二七

一三七

一四七

一五七

一六七

一七七

一八七

一九七

二〇七

二一七

二二七

二三七

五七

三七

四七

五七

六七

七七

八七

九七

一〇七

一一七

一二七

一三七

一四七

一五七

一六七

船

ロンドン海運市況

ロンドン 二月廿五日(火)

商内は少い。主なる成約運賃は左の如し。

サンロレンゾニアドリヤチツク海

ハンブルク

ネコニア、バヒア、ブランカ、アントワーブ、

アメリカ北大西洋岸、地中海

雜穀 五三〇トン 二、三月積 三志界

雜穀 七〇〇トン 現物 三志

砂糖 二九〇トン オータ一 二、三月積 二仙

サンドミニゴイギリス歐大陸

マドラス沿岸一港、歐大陸三港

種子類 七〇〇トン 四月積 五志半

ビルマ＝オランダ

米 六〇〇トン 四月上旬積 一志

ロンドン 二月廿八日(金)

最近のロンドン海運市況は極く小量引合

ひがあるだけである。主なる成約運賃は左

の通りである。

サンロレンゾ＝英國歐大陸

雜穀 七〇〇トン 四月積 九志半

ロットルダム

ヴライコーンスチューション＝アントワーブ

マド拉斯海岸四港＝マルセユ歐大陸

種子類 五八〇トン 三、四月積 三志

ランカーン＝上海

雜穀 六〇〇トン 三月上半積 九志半

ヴアンクーヴィア＝ギリシャ

雜穀 六〇〇トン 三月下半積 三志界

サンドミニゴ＝英國歐大陸

砂糖 六〇〇トン 四月積 三志半

カエールス＝エノスアイレス

石炭 六〇〇トン 三月初旬積 三志分

アメリカ自動車生産高

○本誌定價一部金一圓(半ヶ年=廿六週分=郵稅共金貳拾圓)
 ○本年一月 二月廿四日(月)
 ○昨年同期 二月廿四日(月)
 ○備考) 過去の月別生産高は左の通り。

| | | | |
|--------------|----------|-------|----------|
| 印度一月末の卸賣物價指數 | 去年一月 | 十二月 | 二月廿六日(水) |
| カルカッタ | 二月廿六日(水) | 二九、九〇 | 二九、九〇 |

四一、〇毛臺
二九、九〇

週統計

| | | | | |
|---------------|---------------|-------|-------|-------|
| イングランド銀行週報 | ロンドン 二月廿七日(木) | 同期 | 昨年同期 | 一年前同期 |
| ロンドン 二月廿七日(木) | 二九、九〇 | 二九、九〇 | 二九、九〇 | 二九、九〇 |

二月廿七日 二月廿八日(金)

二月廿七日 二月廿八日(金)